

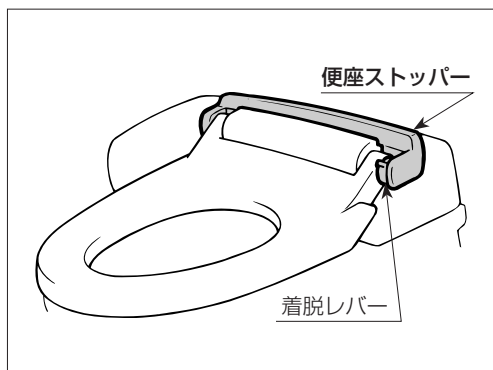
便座ストッパー取扱説明編

(CWA-41,47,83 型)

シャワートイレをご愛用いただき、誠にありがとうございます。
お手入れなどで便座ストッパーを外す場合は、下記の要領にしたがってください。

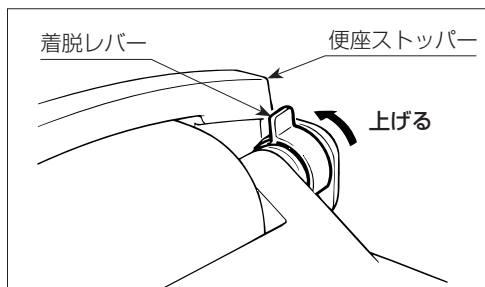
注意

- 便座ストッパーを外したまま、シャワートイレを使用しないでください。
※ 便座が破損したり、機種によっては、おしり洗浄、ビデ洗浄、脱臭、乾燥などの各機能が作動しません。
- 便座ストッパーをご使用の際、スーパー節電機能（一部機種）、ほのかライトおよびフルオート便座機能は使用できませんので、ご了承ください。
※ 機種により取外方法が異なります。
①、②タイプは、裏面の施工説明書で確認してください。

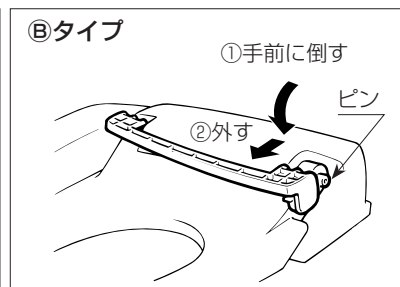
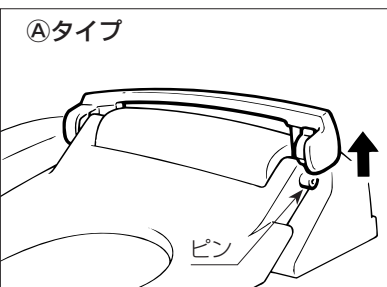


1. 便座ストッパーの取外方法（電源を切ってから行ってください。）

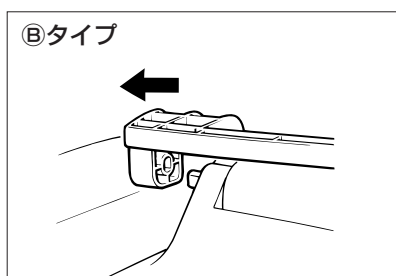
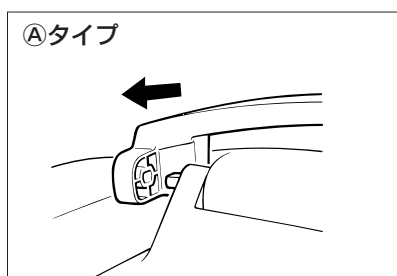
- 1** 便座ストッパーの着脱レバーを“カチッ”と音がするまで上げます。
(①、②タイプ共通)



- 2** 便座ストッパーの右側をピンより外します。
(③タイプは手前に倒してから外します。)



- 3** 便座ストッパーを左にずらして外します。



※ 再び、取り付ける場合は、裏面の施工説明編をご覧ください。

2. お手入れ方法

柔らかい布で水ぶきをしてください。

また、当社純正のシャワートイレお掃除クリーナーまたはトイレ用おそうじティッシュ（別売品）をおすすめします。（くわしくは、シャワートイレ本体の取扱説明書をご覧ください。）

注意

便座に使用できる洗剤以外（トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾール）は使用しないでください。

※ 割れ・折れの原因となります。

便座ストッパー施工説明編

(CWA-41,47,83 型)

シャワートイレをご愛用いただき、誠にありがとうございます。
この便座ストッパーは、便フタを外してシャワートイレをご使用になるときに、便座を保護するためのものです。
取付けが可能なシャワートイレ・便座は、以下のとおりです。
※ 機種により取付方法が異なります。

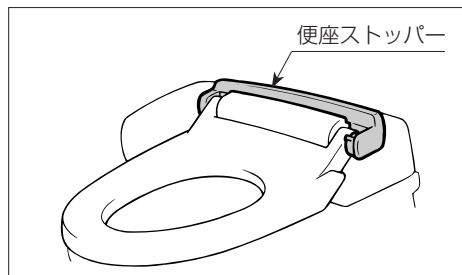
①、②いずれかのタイプを確認の上、正しく取り付けてください。

①タイプ

- サティス (DV200,300,400 型)
- リフレッシュ サティス
- アステオ
- アメージュ M, G,
リトイレ脱臭シャワートイレ
- リフレッシュシャワートイレ
MM タイプ
- 1000 シリーズ
- A, J シリーズ
- AU シリーズ

②タイプ

- アメージュ Z, V, C シャワートイレ
- リフレッシュシャワートイレ MC, CC タイプ
- 車いす対応一体型シャワートイレ (K180 型)
- アメージュ MC, コンパクトトイレ脱臭シャワートイレ
- センサー大便器, サティス (DV100 型のみ)
- K シリーズ (CW-K43, K41, K33, K31 型のみ)
- PASSO
(CW-E70・E60・E50・E40 タイプ, CW-E37・E35 型のみ)
- P シリーズ
- US, UH シリーズ
- 200, 700, New1000 シリーズ
- (脱臭) 暖房便座 (CF-18, CF-21 型)



注意

便フタを外してシャワートイレ・便座を使用する場合は、必ず便座ストッパーを取り付けてください。

※ 便座が破損したり、機能に障害が出る原因となります。

※ シールが同梱されていますので、シャワートイレ本体の目立つ位置に貼り付けてください。

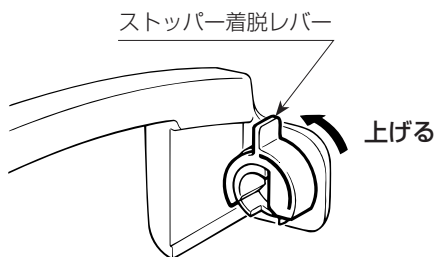
便座ストッパーの取付方法

1. 便フタの取外し

取扱説明書の「お手入れ方法」をご覧ください。

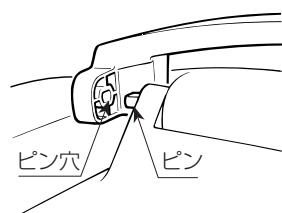
2. 便座ストッパーの取付け

(1) 便座ストッパーのストッパー着脱レバーを上げて開いておきます。(①、②タイプ共通)



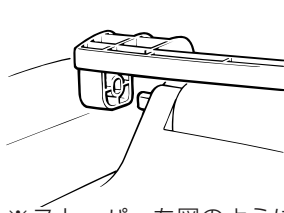
(2) 便座ストッパー左側のピン穴と便座のピンを合わせて差し込みます。

①タイプ



※ ストッパーを垂直に立ててピンに差し込みます。

②タイプ



※ ストッパーを図のように寝かせてピンに差し込みます。

(3) 便座ストッパーの右側を便座のピンに合わせてセットします。

①タイプ



※ 上から垂直に降ろしてセットします。

②タイプ



※ 奥側に押してセットし、垂直に起こします。

(4) ストッパー着脱レバーを“カチッ”と音がするまで下げて固定します。(①、②タイプ共通)

